

2020年2月期 第1四半期 決算説明資料

The logo consists of a blue square with the white text "MS&C" inside.

株式会社 MS & Consulting

連結P/Lサマリー(前年同期比)

(単位：百万円)

	2020年2月期 第1四半期 (実績)	2019年3月期 第1四半期 (実績)	前年同期 差異	前年同期 比
売上収益	652	596	56	9.4%
営業利益	22	13	9	65.7%
税引前利益	22	13	9	65.8%
当期利益	17	16	1	6.0%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	19	17	2	10.9%

✓ 前年同期比で増収増益

- 国内におけるミステリーショッピングリサーチ事業(以下、MSR事業)の売上収益は638百万円(前年同期比62百万円増、同10.8%増)
- MSRの活用を総合的にサポートするためのコンサルティング・研修の売上収益は78百万円(前年同期比39百万円増、同101.3%増)
内、サービスチーム力診断(以下、STAR)の売上収益は29百万円(前年同期比15百万円増、同114.1%増)

注：MSR事業には、ミステリーショッピングリサーチ(以下、MSR)の活用を総合的にサポートするコンサルティング・研修(以下、コンサル)を含む

連結P/Lサマリー(予想進捗率)

(単位：百万円)

	2020年2月期 第1四半期 (実績)	2020年2月期 連結会計年度 (予想)	予想 進捗率
売上収益	652	2,673	24.4%
営業利益	22	331	6.7%
税引前利益	22	331	6.6%
当期利益	17	222	7.7%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	19	220	8.7%

✓ 2020年2月期通期業績予想は達成の見込み

- 通期業績予想に対する売上収益進捗率は24.4%、営業利益進捗率は6.7%
- 第1四半期の実績に第2四半期初受注残高(国内)を加えた2020年2月期通期業績予想に対する売上収益充足率は69.3%

連結P/Lサマリー(国内における売上収益の内訳)

(単位：百万円)

	2020年2月期 第1四半期 (実績)	2019年3月期 第1四半期 (実績)	前年同期 差異	前年同期比
売上収益	647	588	58	9.9%
MSR事業の売上収益	638	575	62	10.8%
(内、MSR)	560	536	23	4.3%
(内、コンサル)	78	39	39	101.3%
(内、STAR)	29	14	15	114.1%
その他の売上収益	9	13	△ 4	-32.2%
売上総利益	225	173	52	29.9%
<売上総利益率>	34.8%	29.4%	5.4%	-
MSR調査数	6.0万回	5.9万回	0.2万回	3.1%
STAR調査店舗数	1.1万店	0.5万店	0.6万店	126.7%

- ✓ MSRは調査数、売上収益ともに堅調
- ✓ MSRの活用を総合的にサポートするためのコンサルは大幅増
 - 人手不足の深刻化や働き方改革の要請により、ES関連ニーズが拡大、STARの調査店舗数や収益化が大幅に伸展し、それに準じたコンサルも増加
- ✓ STARをはじめとしたコンサルの増加により、売上総利益率が上昇

連結P/Lサマリー(段階利益内訳)

(単位：百万円)

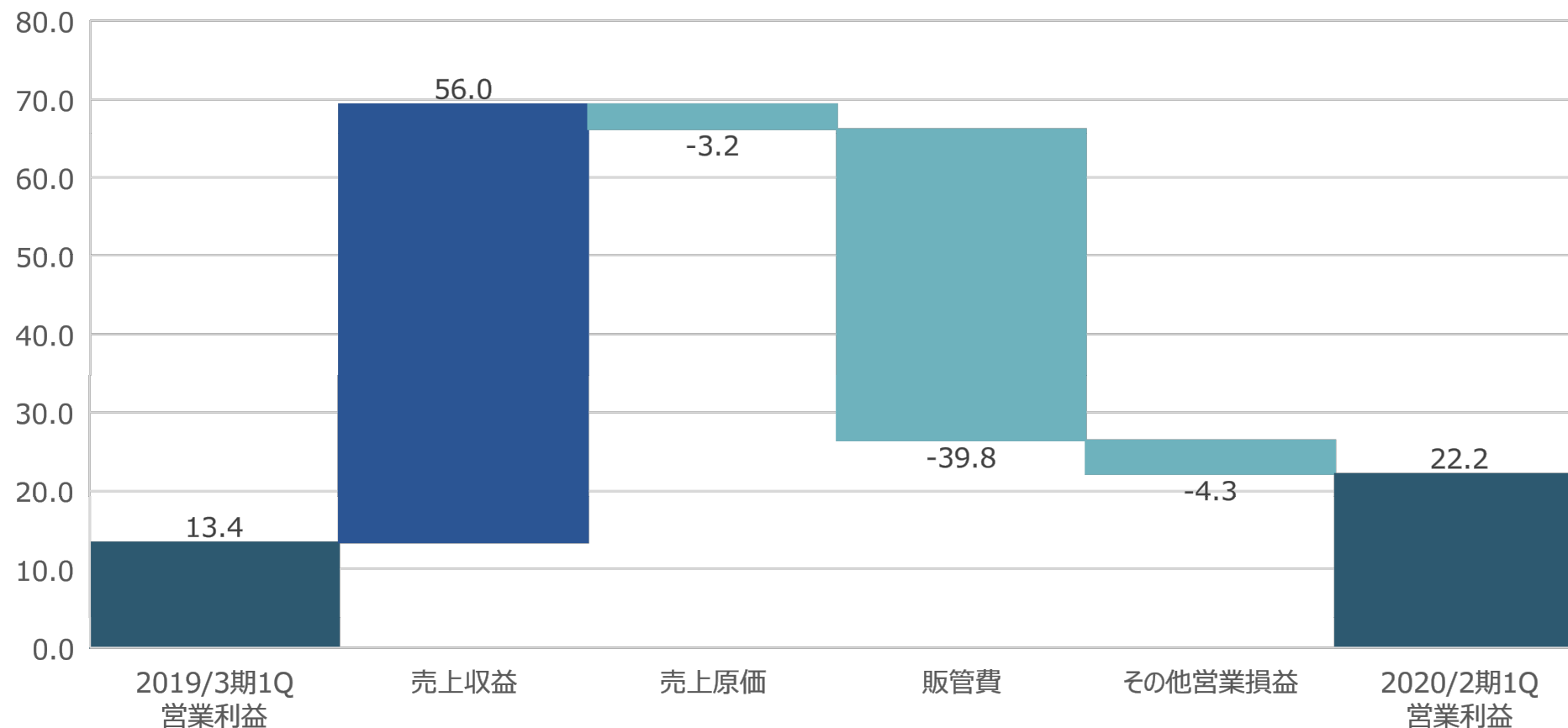
	2020年2月期 第1四半期 (実績)	2019年3月期 第1四半期 (実績)	対売上収益	前年同期比
売上収益	652	596	100.0%	9.4%
売上原価	421	418	64.6%	0.8%
売上総利益	231	178	35.4%	29.7%
販管費	207	167	31.7%	23.8%
その他の収益	2	4	0.3%	-61.8%
その他の費用	3	1	0.5%	109.2%
営業利益	22	13	3.4%	65.7%
EBITDA	31	19	4.7%	59.5%
金融収益	0	0	0.0%	347.4%
金融費用	0	0	0.1%	60.1%
税引前利益	22	13	3.3%	65.8%
当期利益	17	16	2.6%	6.0%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	19	17	2.9%	10.9%

✓ 販管費は前年同期比23.8%増

- 中期経営計画(2019年5月9日公表)に基づくSTARの商品力強化やシステムセキュリティ強化に伴う賃借料、広告宣伝費、株主提案への形式的手続きに伴う弁護士報酬、リース会計基準の変更に伴う減価償却費等が増加

連結P/Lサマリー(段階利益内訳)

(単位：百万円)



前期比 +8.8

資 産

(単位：百万円)

	2019年3月期 連結会計年度 (2019年3月31日)	2020年2月期 第1四半期 (2019年6月30日)
現金及び現金同等物	815	370
営業債権及びその他の債権	840	864
棚卸資産	1	1
その他の流動資産	40	82
流動資産合計	1,695	1,317
有形固定資産	41	39
使用权資産	-	64
のれん	2,224	2,224
その他の無形資産	68	75
その他の金融資産	49	49
繰延税金資産	19	28
非流動資産合計	2,401	2,478
資産合計	4,097	3,794

負債及び資本

(単位：百万円)

	2019年3月期 連結会計年度 (2019年3月31日)	2020年2月期 第1四半期 (2019年6月30日)
借入金	58	153
リース負債	-	38
営業債務及びその他の債務	553	598
未払法人所得税等	104	23
引当金	9	9
その他の流動負債	21	35
流動負債合計	745	857
借入金	17	4
リース負債	-	24
引当金	17	17
非流動負債合計	34	46
負債合計	779	903
資本金	583	584
資本剰余金	1,918	1,918
自己株式	-	-358
その他の資本の構成要素	-13	-14
利益剰余金	849	784
親会社の所有者に 帰属する持分合計	3,337	2,913
非支配持分	-20	-22
資本合計	3,317	2,891
負債及び資本合計	4,097	3,794

- ✓ 国際会計基準(IFRS)第16号「リース」におけるリースに関する会計処理の改訂に伴い、当社の会計処理を変更し、使用权資産とリース負債を計上
- ✓ 自己株式の取得により、親会社の所有者に帰属する持分が減少

(単位：百万円)

	2020年2月期 第1四半期 (実績)	2019年3月期 第1四半期 (実績)	前年同期 差異	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 22	20	△ 42	-207.0%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13	△ 1	△ 12	1407.7%
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 410	△ 111	△ 299	269.6%
現金及び現金同等物の 四半期末残高	370	536	△ 166	-31.0%

- ✓ 営業活動によるキャッシュフローは、法人税等の支払を含む
- ✓ 投資活動によるキャッシュフローは、システム開発による支出が発生
- ✓ 財務活動によるキャッシュフローは、運転資金の短期借入による収入、自己株式の取得、長期借入金の約定返済、配当金の支払による支出が発生

免責事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的として、株式会社MS&Consulting（以下「当社」という。）が作成したものであり、いかなる有価証券の売買の勧誘を目的したものではありません。
- 本資料に含まれる当社以外に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しておりますが、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っており、またこれを保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身の責任とご判断においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。